



優勝した都茂分団の放水

第55回島根県消防操法大会

～第16分団がポンプ車の部で優勝！全国大会へ！～

第55回島根県消防操法大会が8月7日、浜田市野原町の島根県立大学グラウンドで開催され、益田市消防団の代表として都茂分団（第16分団）がポンプ車の部に出場し、優勝という輝かしい成績を収めました。

消防操法大会は、火災消火を想定し、火に見立てた的を放水で射抜くまでの時間や、動作の正確さ、機械器具操作技術等を競う大会です。

優勝した都茂分団は、平成24年10月に東京都で開催予定の全国大会に島根県代表として出場することになりました。

■島根県大会 ポンプ車の部 出場選手 敬称略

【分団長】白石一昭

【指揮者】山根利昭 【一番員】永谷耕二 【二番員】三浦竜也

【三番員】河上和男 【四番員】広兼重孝 【補助員】中島祐一

（次ページへつづく）



- 島根県消防操法大会・・・表紙、2ページ
- いまどき美都町・・・3ページ
- 町内施設紹介 むらおこし社・・・3ページ
- 美都町内イベント情報・・・4ページ
- 美都地域協議会・・・4ページ
- 春日山登山・・・4ページ

消防操法大会は、ポンプ車の部と小型ポンプの部の二種目があり、規律ある動作、命令、伝達、迅速かつ的確な操作技術を競い、高得点（200点満点からの減点方式）を出した優勝チームのみが次の大会に出場できます。



都茂分団 操法開始

島根県消防操法大会には、益田市大会でポンプ車の部で優勝した都茂分団、小型ポンプの部で優勝した二川分団が、益田市を代表してそれぞれ出場しました。県下からポンプ車の部は12チーム、小型ポンプの部は23チームが出場し、競技が行なわれました。

消防団員は今大会へ向けた訓練を5月初旬から実施、天候不順や酷暑の中、訓練に訓練を重ねる研鑽を行い、時に体調不良に陥りながらも、それを克服し県大会の日を迎えました。

都茂分団は昨年の県大会覇者、松江市消防団玉湯方面団に1点差の194点で競り勝ち、見事悲願の優勝を成し遂げました。残念ながら小型ポンプの部に出場した二川分団は惜敗しましたが、他のチームに見劣りすることはありませんでした。



二川分団の放水

今回の優勝は、もちろん出場選手

が成し得たことですが、美都方面隊消防団員・地域・関係者皆様のご協力があったからこそその結果だと思います。

しかし、何んといつても一番の功労者は、

ご家族の方々でしょう！

全国大会は、平成24年10月7日、東京都江

東区の東京臨海広域防

災公園で開催されます。

選手はこれからまた、

得られた技能に研ぎを重ねていきます。

皆様のご理解、あたたいご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

『消防団員は地元の、身近なヒーローです！』



どいま美都町

☆美都温泉産直市場

『あつたか市』OPEN♪

7月2日に美都温泉湯元館敷地内に産直市場『あつたか市』が新たにオープンしました。今まで週末に農産物の直売を行っていた『新鮮市』（道の駅にて）、『ドニチ市場』（湯元館前にて）のそれぞれの活動を継承する形で美都温泉の施設の一部として指定管理者である株式会社エイトが管理運営をします。



さあ！オープンです。

あつたか市では、採れたて新鮮の地元農産物をはじめ、季節に応じた生花、地元右田牧場の右田牛の直売、特産品を使った手作り寿司や漬け物等の販売を行っています。



地元小学生もお手伝い

また、毎月第一日曜日には定期イベント『あつたか市』を開催し、その季節の一番旬な新鮮野菜の特売やイベント限定品の販売などで盛り上げています。

最近では「あつたか市のあの野菜は美味しい」とか、「あそこに行ったからあれを買って帰って」というような声も聞かれるようになりました。

自分の手で作った野菜や加工品が売れ、経済的な対価を得る喜びによって、住民が地域で生きる活力や生き甲斐を生み、地元産の新鮮野菜を地域の集客拠点である温泉の敷地内で販売することにより更なる地域への集客力の向上につながればと考えています。

温泉に來られたお客様が気軽に立ち寄られたり、新鮮野菜をお求めに市街地や県外などからもお客様に來ていただけるお店づくりを目指しております。

美都にお越しの際はぜひお立ち寄りください。お待ちしております。



大賑わい！



東仙道に食品加工工房

「むらおこし社」

平成17年10月スタート

昭和58年の豪雨災害以後、東仙道の繁華街がだんだん寂しくなり、その場所に何か役立つものかと思ひ立ち、平成17年に旧農協倉庫の一面を有志で改装し、食品加工の工房『むらおこし社』を立ち上げました。

現在、東仙道の美味しいお米でお寿司を作り地域のJA店舗で販売をしています。また美都ジャム工房もジャム加工に利用しています。

今後も地域の活性化のために頑張っていきます。

★ 美都町内イベント情報 ★

★ 10月13日(木)

名月観賞会(美都温泉『湯元館』周辺)

★ 10月23日(日)

第20回いなほコンサート(ふれあいホールみと)

★ 11月 2日(水)

美都町石見神楽競演大会(美都中学校)

★ 11月 3日(木・祝)

みとふるさとまつり(さくらドーム)

★ 11月13日(日)

二川農林業文化祭(二川小学校)

★ 11月26日(土)

市民芸術劇場

いっこく堂&ツートン青木スーパーライブ inMITO

— 一般 2,500円(当日3,000円)

4歳~中学生 1,000円(当日1,500円)

開場18時30分

開演19時00分

※「益田市」のホームページもご覧ください。

※都合により、やむをえず変更または中止することがあります。ご了承ください。

美都地域協議会について

平成23年7月に開催された協議会の内容についてお知らせします。

美都地域の今後のあり方について、平成22年11月から5回の協議を経て、『今後の美都地域振興方策について』をまとめました。

提言は、今後の美都地域の取組みについて、課題と方向性をまとめ地域住民と行政の行動指針とするものです。

〈提言〉

◇はじめに

「地域を何とかしなければ」と思う人はいるものの「どうすればよいのか」という状態にあります。いわゆる「リスクをどう分散」し、前に進むかが課題となっています。行政と住民それぞれが役割を果たし、課題に取り組んでいかなければなりません。現状では十分にできていないのが実情です。ここに総合支所、地区振興センターの存在意義と役割があると言えます。各地域の課題解決、自立に対し住民、行政、それぞれが今まで以上に積極的に関わっていく必要があります。

◇美都地域の目指す姿

『資源を活かし 業を興す 地域を興す』
健康で 支え合い いきいきとした地域を目指して

◇七項目から構成

【一】 集落機能の維持 【二】 地域振興
【三】 産業振興 【四】 医療・福祉の充実
【五】 定住促進 【六】 地域の教育の充実
【七】 地域の宝の活用
提言は、七項目について個別の取組みを掲げ、行政、住民の取り組みを記載してあります。詳しくは、美都総合支所地域振興課までお問い合わせください。

春日山登山

春日山は標高989mで美都町都茂と匹見町にまたがり、西中国山地の主峰『恐羅漢山』の西に対峙している秀峰です。祭日は、毎年8月5日。祭りの楽しみは、奉納される石見神楽(近年は都茂子ども神楽団)と、匹見の里人が奉仕で振るまう素朴な味の角寿司。春日山の頂から発する太鼓の響きが西中国山地の峰々にこだまする様は、太古の昔にかえったような不思議な山の精を感じさせます。

今年も総勢70名の方で賑わいました。毎年8月5日は、春日山に登ります。しょう！

ふるさと会員への登録や、当情報誌についてのご意見やご要望、または、紹介したいモノや人、グループなどがございましたら是非お知らせください。

なお、ふるさと会員の登録は無料です。お問合せ等は左記電話番号またはメールアドレス

chiki-m@city.masuda.lg.jp まで

担当：地域振興課